

## 白鷹町まち・ひと・しごと創生総合戦略 4つの基本目標（案）

### <基本目標1>

し

**自然・人材・資源**を活かし、企業活動の振興や収納支援を強化し産業の活性化により雇用を創出します  
◎企業活動の振興 ◎持続可能な農業経営の確立 ◎産業人材の育成 ◎森林・林業の再生 ◎観光振興  
◎起業・創業の支援 ◎産業間及び地域間連携 ◎雇用の安定と労働環境の充実 ◎特産品開発

### <基本目標2>

ら

**ライフスタイル**に合わせた多様な交流・移住を推進し、新しいひとの流れをつくります  
◎移住受入の推進 ◎地域おこし協力隊 ◎交流の拡大 ◎ふるさと納税

### <基本目標3>

た

**たくさんのおともたち**が元気に生まれ、安心して育てられる子育て教育環境の充実を進めます  
◎結婚、子育て支援 ◎教育振興 ◎女性の活躍推進

### <基本目標4>

か

**活力ある地域**をコミュニティセンター（小さな拠点）を核に共創し、安全で快適な暮らしやすいまちをつくり、定住促進を図ります  
◎コミュニティセンター（小さな拠点）を中心とした地域経営と共創 ◎雪対策 ◎地域公共交通の確保

## 白鷹町まち・ひと・しごと創生総合戦略アクションプロジェクト（案）

### しらたか森林・林業再生プロジェクト

数値目標 町産材出荷額 50,000 千円（年額）

（仮称）まちづくり複合施設などの木造フラッグシップモデルの整備を契機に、地域産材の利用循環モデルを構築し、町内森林の再生、林業・製材業・建築業等の振興を図る。㊀

### 日本の紅（あか）をつくる町プロジェクト

数値目標 紅花生産日本一 紅餅 200 キロ / 年

町内産が国内シェアの約7割を占める紅花の生産の維持拡大はもとより、紅をテーマに交流人口を拡大し、観光振興を図る。紅を原料としてのみならず、地場伝統産業や農産物のブランド化においても連携活用し、品格ある紅花産地のブランド化を進め、町内産品の付加価値を高める。また、さまざまな紅花の活用策について研究を進めるために、関係団体と連携しプロジェクト推進母体を設立する。㊀㊁㊂

### ふるさと移住推進プロジェクト

数値目標 移住世帯 30 世帯（期間累計）

UIJ ターンや新規就農などの移住拡大に向け効果的に情報を発信するとともに、空き家バンクなどの住環境や移住後の白鷹暮らしをサポートする移住者支援体制を整備する。今後増大が予想される空き家を活用し、リフォーム助成には地域産材を使用する場合には特典を加えるなどし、プロジェクト間の連携も図る。年々増大するふるさと納税制度を活用し「ひと・もの」の相互交流を推進する。㊀㊁㊂

### 婚活★子育て応援プロジェクト

数値目標 合計特殊出生率 1.8 (H30)

結婚についての意識付けをするとともに出会いの場を創出し、「結婚離れ」に歯止めを掛け、子育て環境の充実や経済的負担を軽減し、楽しい子育てライフを応援する。㊀㊁㊂㊃

### 白鷹人、世界に目を向けよう！プロジェクト

数値目標 成人式における地元回帰志向 85%

白鷹中学校及び県立荒砥高校生徒の海外交流事業をはじめ、外部検定の受験奨励や資格取得などによりキャリアへの関心を高め、グローバルな視野と自信を持ち、さまざまな体験によって郷土への愛着を持てるよう機会を創出する。㊃

### 地域コミュニティ活き活き安全・安心プロジェクト

数値目標 住み続けたいと思う住民割合 95%

コミュニティセンターを核に自主防災組織や消防団と連携した地域防災システムを構築し、地域の見守り体制や高齢者福祉施設等も含めた地域包括ケアシステムを整備し、健康寿命をのばすとともに安全・安心で活き活きとした住みよい町をつくる。移住受入については、地域コミュニティとの良好な関係が不可欠であることから、サポート体制も整備する。㊁㊂㊃